

記念物 史跡／県指定

よしのもとかまあと

葎之本窯跡【P-10】

慶長年間(1596～1615)頃に日用雑器の陶器が生産された三川内最古級の登り窯で、平戸松浦藩の窯業の草創期を物語る重要な窯跡である。3基の窯跡が残る窯跡群であり、磁器製造以前の1号窯→2号窯→3号窯の陶器製造技術の移行がわかる貴重な遺跡である。

住 佐世保市木原町587ほか

TEL 0956-24-1111

P なし

交 西肥バス 県境バス停

案 なし

休 ー

